

# 環

無国籍 #14

心を揺さぶる横顔も、  
思考が停止する風景も、  
さあ、台なしにしてみましよう。

脚本 / 益岡礼智  
演出 / 国久暁

【作品介绍】パララックス：視差。ファインダーと、撮影レンズとの画像のズレ。ある写真家が、故郷の町で開く写真展の会場。彼の弟、アシスタント、元妻の3人が、その思惑に惑わされ、お互いのズレに混乱しつつ、

初演を観たあとすぐ主宰者に「再演をしたらいいのに」と言った。ふだんそのようなことは言わないが、率直な感想だった。「ロングラン」ではなく「再演」なのは、長期で借りる小屋のことや、スケジュール調整の困難さなど、現実問題も頭をよぎったかもしれないけれど、それよりも、頻繁ではない無国籍の公演を、首を長くして待つ観客（私含め）の期待に応えること、そして、完成したものが観たいこと、いや、完成されていないのではないし、完璧という変化が無くなるようだ、つまり、制作面も含め「だけれども、いつでも、どこからどう見ても楽しめる芝居」のストック、無国籍のレポートリーにしてほしいと強く思ったのだった。とにかく、無国籍の芝居は物語の中に浸って楽しませてくれる力があり、楽しみに待つ人は多いのに、なかなか芝居を打ってくれない。と感じる。無国籍の芝居の特徴は、フツと冷笑したい方、予期せぬドラマ展開にぐるぐるんにも身もだえない方、じつは深く考えすぎたい方の、日常を忘れさせる心のツボに届くといったらよいか、そのほぐし効果はそしてしばらく続く。一部は消えないかもしれない。劇団の主宰者は、物心がつくと同時に芝居を中心に巧みな人生設計をし、盛岡で旗揚げして仙台で活動中。いまや他人のココロに足先を踏み入れることができる、押しも押されもしない存在だ。生みの親、盛岡での里帰り公演をおこなうにあたり、送り出す親の心境がわかる気がする。

せんだい演劇工房 10-BOX  
二代目工房長 八巻寿文

### 仙台公演

会場／三越定禅寺通り館(141ビル) 6F  
エル・パーク仙台スタジオホール  
公演日／2009年12月10日(木)～12日(土)

時間／  
10日(木) 20:00～  
11日(金) 20:00～  
12日(土) 15:00～19:00～  
開場は開演の30分前

入場料／  
一般前売り 1000円、当日1500円  
高校生以下 前売り、当日とも¥500

託児サービス(要予約・定員あり)  
12日(土) 15:00～の回のみ  
申し込み方法:e-mailもしくはfaxにて連絡先をお知らせください。  
対象年齢 6ヶ月以上小学生1年生まで。  
※しょうがいのあるお子さんや上のお子さんについてもご相談ください。  
申し込み締切日12月2日(水)

チケット発売／2009年10月4日(日)  
取り扱い／ローソンチケット(Lコード 23812)、10-BOX、あべぴげ、火星の庭



スタッフ／  
演出：国久暁  
舞台監督、舞台美術：斎藤大典  
音響：本儀拓  
照明：高橋亜希  
制作：瀬尾毅彦、後藤かなえ、菊地奈津子  
制作アドバイザー：森忠治(トライポッド)  
制作協力(盛岡)：高村明彦・小田島尚行(現代時報)、  
澤田綾香・椎名竹子(香港活劇姉妹)、大沼由希・村山恵美(よしこ)、  
大森ゆか(WIRE WORK)、村松智宣(劇団ゼミナール)、吉田真琴

出演／  
菊田由美  
菅原みちや (office-over)  
たかはしちえ (necosavarin)

### 盛岡公演

もりげき八時の芝居小屋 第102回(県外劇団)公演  
会場／盛岡劇場 B1F タウンホール  
公演日／2009年10月29日(木)、30日(金)

時間／両日 20:00～ 開場は開演の30分前  
※開場時間中にプレトークあり。

入場料／一般前売り 1000円、当日1200円

チケット発売／2009年8月23日(日)

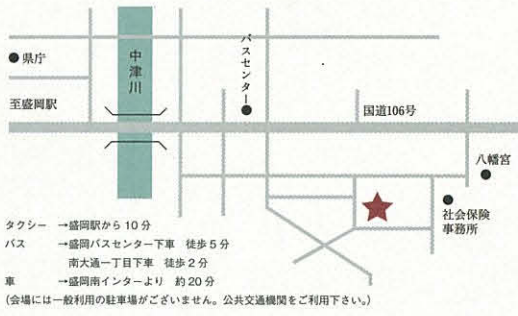
プレイガイド／  
盛岡劇場、盛岡市民文化ホール、キャラホール、  
姫神ホール、プラザおでつて、カワトク、  
大通佐々木電気

mフレンズ料金 800円(前売りのみ)  
★盛岡劇場、盛岡市民文化ホール、  
キャラホール、姫神ホールのみ取り扱い

共通回数券5000円(7枚綴り)  
★盛岡劇場のみ取り扱い

お問い合わせ／  
盛岡劇場 019-622-2258  
〒020-0873 岩手県盛岡市松尾町3番1号

主催：八時の芝居小屋制作委員会  
共催：(財)盛岡市文化振興事業団、盛岡市、盛岡市教育委員会、  
岩手県演劇協会、盛岡演劇協会



もりげき八時の芝居小屋 第103回公演予告  
◎シリーズ第3弾  
八時の芝居小屋制作委員会プロデュース  
「レジェンド・オブ・ジャパン」  
11月25日(水)～27日(金)

彼の到着を待つ…。ほろ苦いシチュエーションコメディ。2006年6月に仙台にて初演。同じ出演者による、新たなパララックスの可能性を秘めた再演です。

問い合わせ  
tel/fax 022-284-3640  
e-mail daiten@d1.dion.ne.jp  
HP http://www.h5.dion.ne.jp/~no-plan/index.html

劇団プロフィール／'92年盛岡にて旗揚げ。'95年活動を仙台に移し、再旗揚げ。  
オリジナルのコメディ作品を、劇団員及び、在仙の実力派の若手俳優と共に上演。  
主な作品・3project共同プロデュース「いさぎよいおあずけの素」、  
#12「オフィス菓之雲」、#13「この水に溺れて唄え」